

イベント開催時のチェックリスト

【第6版（令和4年7月版）】

開催概要

本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報をご登録ください。

イベント名

ブロードウェイ・ミュージカル「バイ・バイ・バーディー」

出演者・チーム等

長野 博 霧矢大夢／松下優也
寺西拓人／日高麻鈴 内海啓貴
敷村珠夕／田中利花 樹里咲穂／今井清隆 ほか

開催日時

令和4年 11月5日（土）～11月7日（月）

開催会場

森ノ宮ピロティホール

会場所在地

〒540-0003 大阪府大阪市中央区森ノ宮中央1丁目17-5

主催者

キヨードー関西グループ

主催者所在地

大阪府大阪市北区中之島2-3-18 中之島フェスティバルタワー3F

主催者連絡先

(電話番号)
0570-200-888

(メールアドレス)

収容率（上限）



100%^(※)
(大声なし)



人と人が触れ合わない程度の間隔



50%^(※)
(大声あり)



十分な人ととの間隔
(できるだけ2m、最低1m)

収容人数



収容定員あり 1,030人



収容定員なし

参加人数

人

その他特記事項

演劇公演のため、観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発することが無い想定。

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

感染防止策チェックリスト

【第6版（令和4年7月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時
必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

①飛沫の抑 制（マスク 着用や大声 を出さない こと）の徹 底



【大声なしの場合】

飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用（※1）や大声（※2）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。

（※1）マスクの着用については、厚生労働省HP「[マスクの着用について](#)」を参照。

（※2）大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。

なお、屋外で以下のいずれかに該当する場合、マスク着用は必須ではありません。（※大声なしの場合に限る）



身体的距離（2m以上を目安）を確保できる場合。



会話をほとんど行わない場合（人と人が触れ合わない程度の間隔は最低限確保すること）。

（注1）スポーツイベント等で得点が入った時に一時的に歓声が上がる場合は、「会話をほとんど行わない場合」には含まれません。

（注2）熱中症リスクが高くなる時期において、上記2点のいずれかを満たす場合にはマスクを外していただくことを推奨。

【大声ありの場合】

「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

（※大声ありの場合、適切なマスクの正しい着用を徹底）



こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アンス等の実施。）。



主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。



機械換気による常時換気又は窓開け換気。



入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施。



休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。



大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

感染防止策チェックリスト

【第6版（令和4年7月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時
必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベント
ごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要で
す。

⑤飲食の制 限



飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止
策等を踏まえた十分な対策）の徹底。

飲食中以外のマスク着用の推奨。

長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリ
スクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以
外（例：観客席等）は自粛。

飲食提供する場合、業種別ガイドラインの遵守など、
業態に応じた感染防止策を講じる。

大阪府の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断

（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。

※イベント開催時における大阪府の要請内容については、HP等で確認してく
ださい。

⑥出演者等 の感染対策



有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出
演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等
の健康管理を徹底する。



練習時等、イベント開催前も含め、声を発する出
演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処
する。



出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時
間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導ス
タッフ等必要な場合を除く。）。

⑦参加者 の把握・管理 等



チケット購入時又は入場時の連絡先確認やCOCOA
や大阪コロナ追跡システム等を活用した参加者の把
握。



入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等
を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、
有症状者の入場を確実に防止。



時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベン
ト前後の感染防止の注意喚起。